



令和4年11月18日
道路局高速道路課

首都高速道路等の料金改定後（半年）の交通状況について

首都圏三環状道路を中心としたネットワーク整備が進展しつつある中、首都圏の高速道路がより効率的に賢く使われるよう、本年4月より首都高速道路等の料金改定が実施されました。料金改定後の交通状況をお知らせいたします。

<料金改定後の交通状況>

料金改定後、主に次のような状況が確認されました。

- ・首都高速含め全国的に交通量が増加
- ・首都高速の長距離利用が減少し、短距離利用が増加
- ・首都高速の全体交通量が増加する中、深夜利用が大きく増加
- ・都心を迂回する千葉外環利用割合が増加

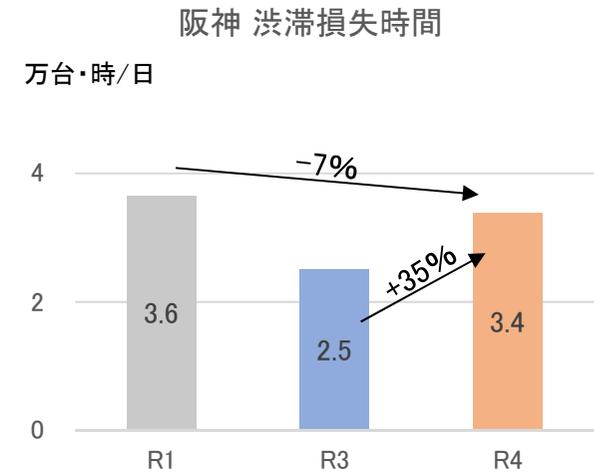
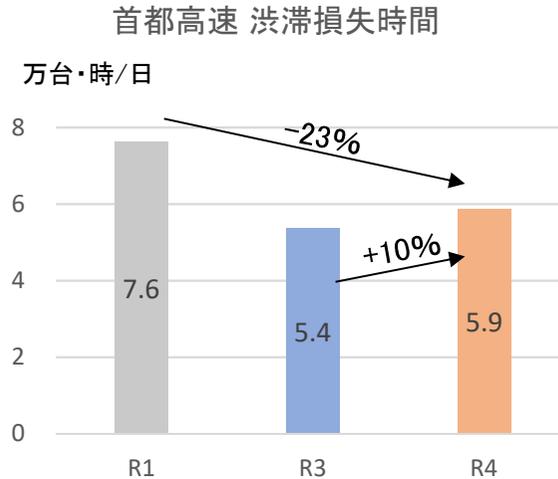
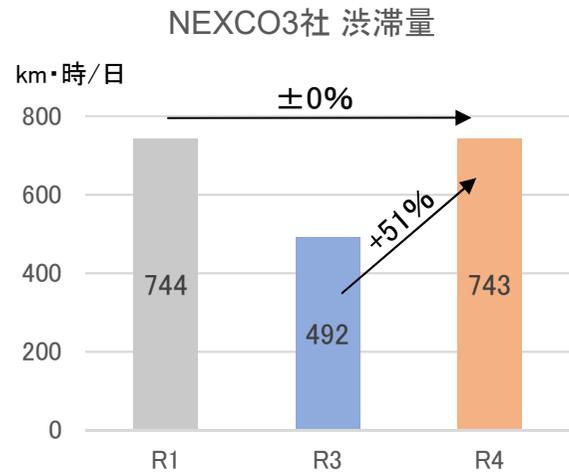
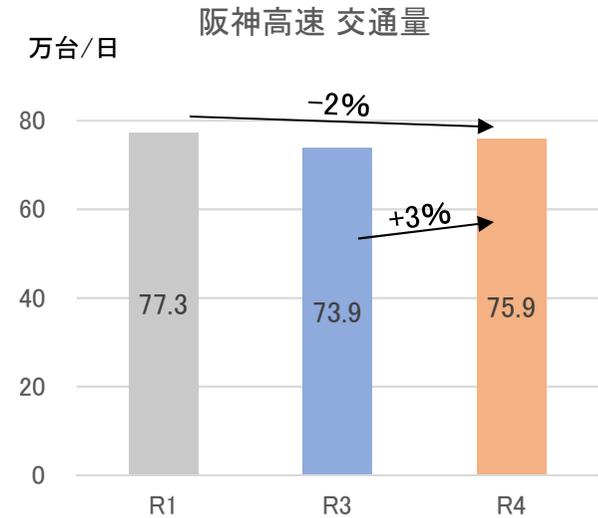
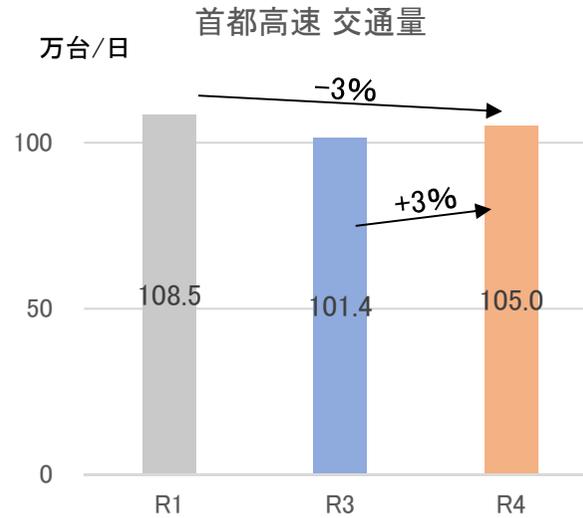
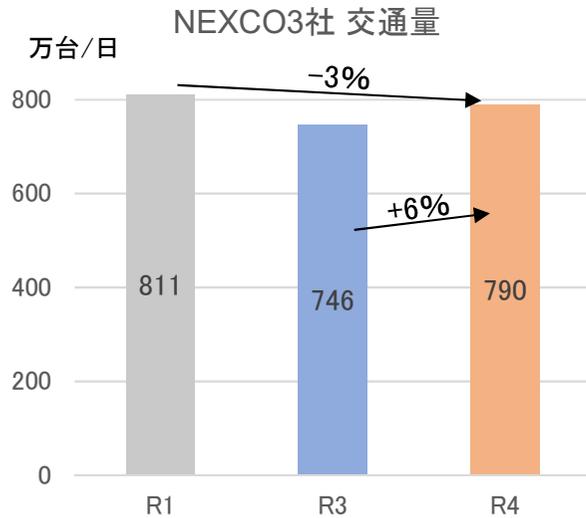
<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 高速道路課 企画専門官 草野（内線 38304）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

首都高速を含めた全国の交通状況

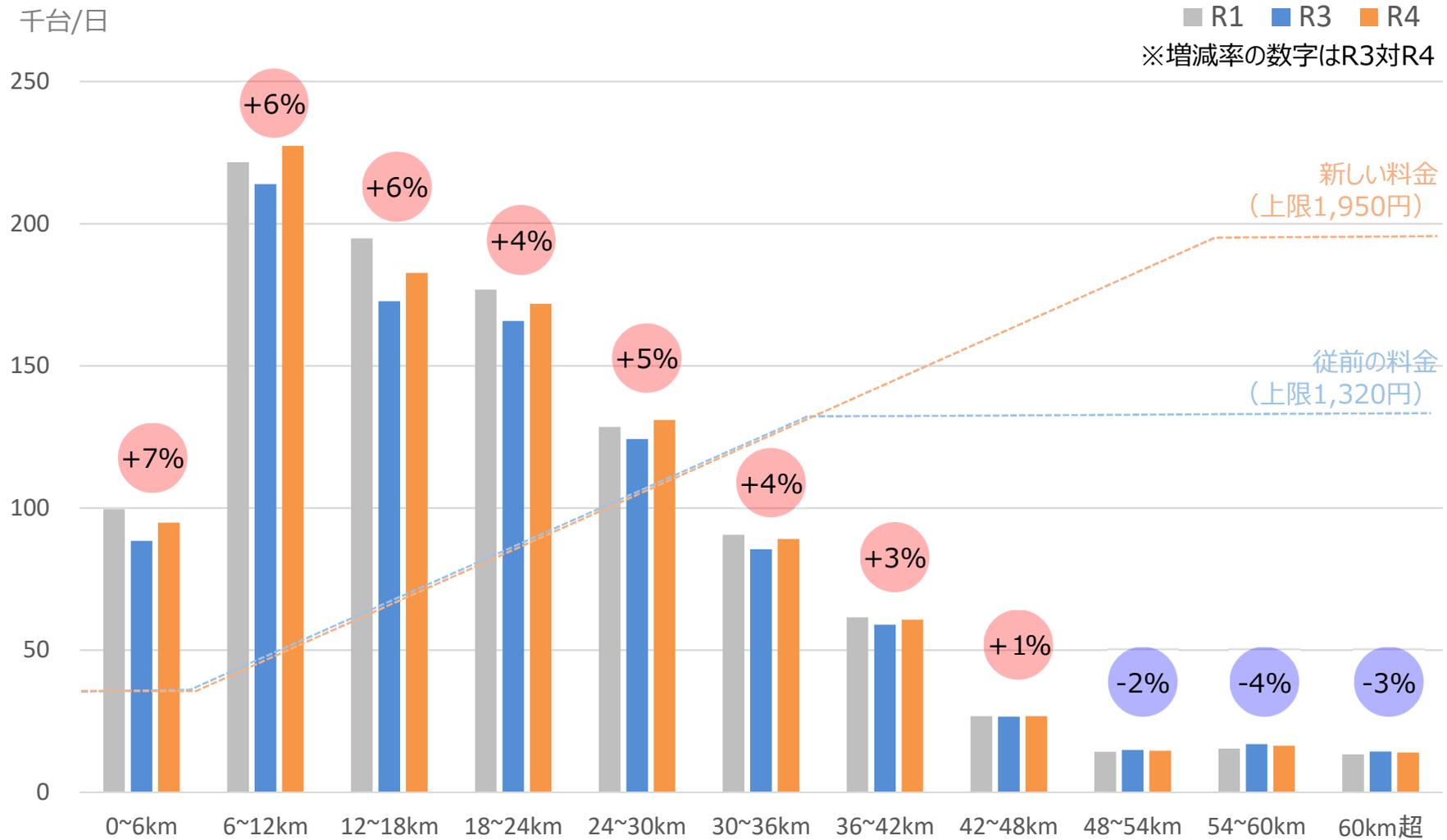
- 交通量は、前年に比べて、首都高速を含めて全国的に増加。
- 渋滞も、交通量に伴い、前年に比べて、全国的に増加。



※各年4～9月の特異日（大型連休前日、休日に挟まれた平日、GWおよびお盆期間の平日、オリパラ期間の平日(首都高速の場合)）を除く平日平均
 ※R4.9の各数値は速報値
 ※増減率の数字は、R1対R4およびR3対R4

首都高速の距離帯別交通量

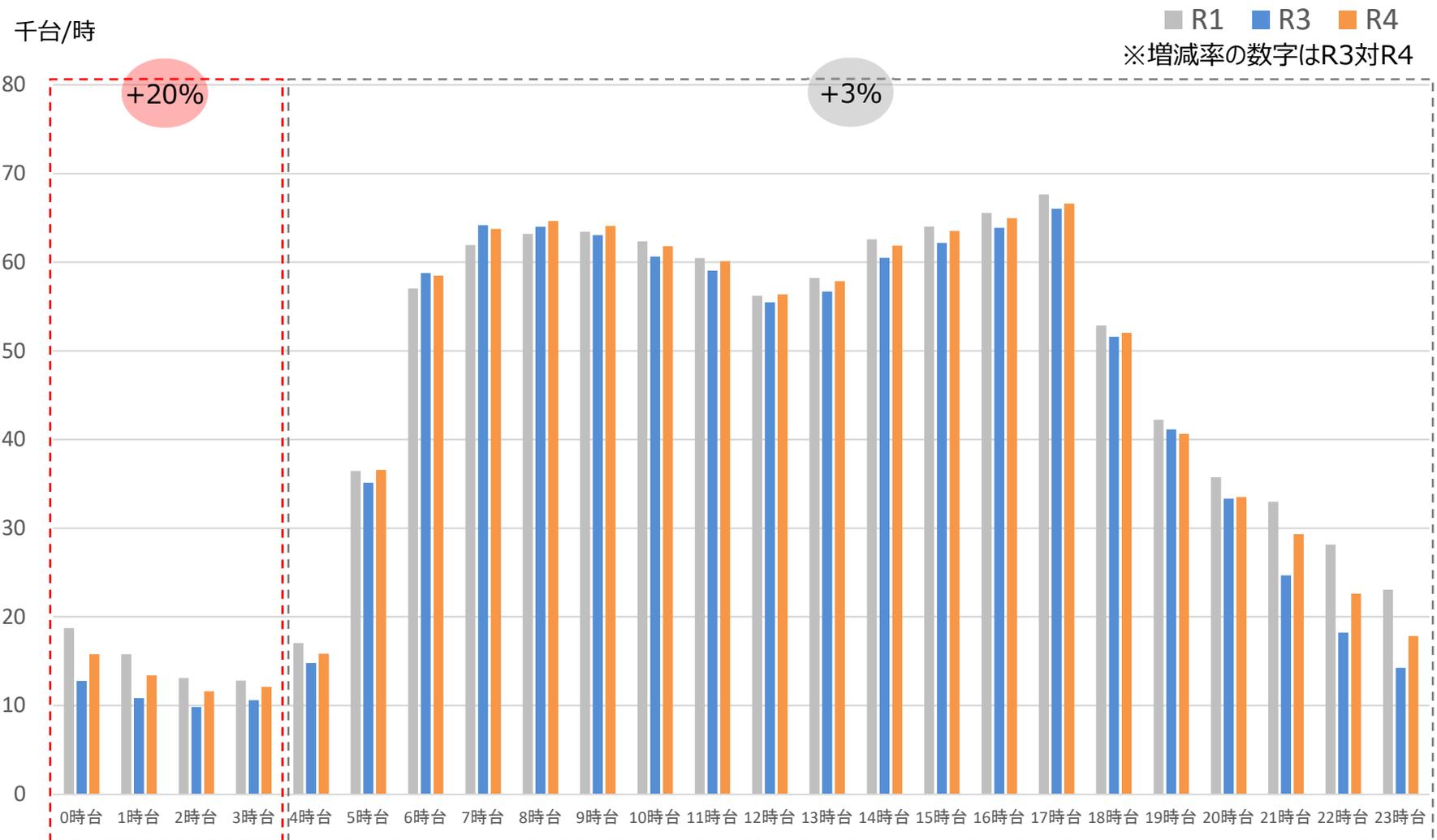
- R4.4.1から、首都高速の上限料金を、1320円(35.7km以上)から1950円(55km以上)^{*}に見直し。^{*}普通車の場合
- 前年比で、48km未満の利用は増加傾向、48km以上の利用は減少傾向。



※各年4~9月の特異日を除く平日平均
 ※R4.9の各数値は速報値
 ※ETCデータによる集計

首都高速の時間帯別交通量

- R4.4.1から、深夜割引を導入（首都高速において深夜0時～4時の料金を20%割引）。
- 全体的に交通量は前年に比べて増加傾向だが、深夜割引対象の0時～4時の交通量は、大きく増加。

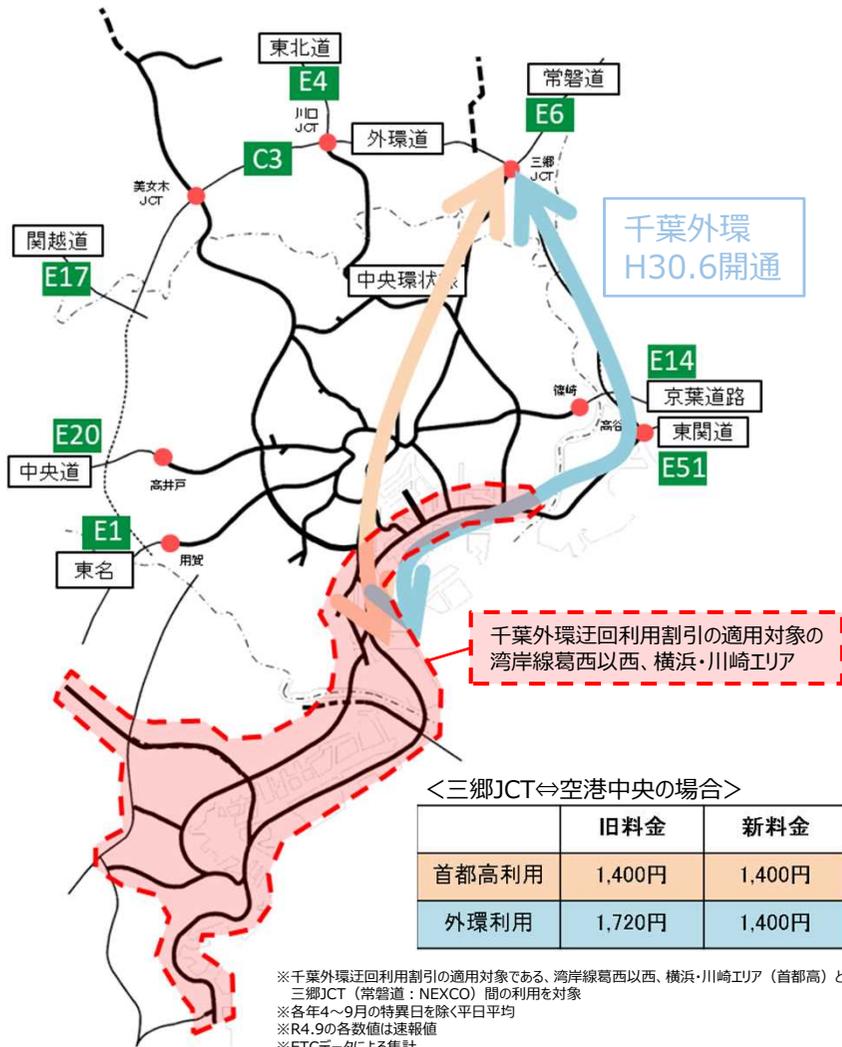


深夜割引対象時間

※各年4～9月の特異日を除く平日平均
 ※R4.9の各数値は速報値
 ※車両感知器データによる集計（入口に設置されている車両感知器にて入口を通過した時間ごとの車両台数を集計）

首都高速と千葉外環の利用分担

- R4.4.1から、首都高速の湾岸線または横浜・川崎エリアを発着し、三郷JCTを通過してNEXCOの常磐道を利用するETC車が、千葉外環を迂回利用する場合、直行利用と同じ通行料金となるよう、千葉外環料金を割引。
- 千葉外環の利用分担率が増加、首都高（都心通過）の利用分担率が減少。



※千葉外環迂回利用割引の適用対象である、湾岸線葛西以西、横浜・川崎エリア（首都高）と三郷JCT（常磐道：NEXCO）間の利用を対象
 ※各年4～9月の特異日を除く平日平均
 ※R4.9の各数値は速報値
 ※ETCデータによる集計
 ※（ ）内の数値は、首都高と千葉外環の利用分担割合
 ※増減率の数字は、利用台数のR1対R3およびR3対R4

